

令和5年度 第3回山陽小野田市人権教育推進協議会 議事録

令和6年2月8日（木）午後2時～午後3時30分

事務局	失礼します。時間になりましたので、第3回の人権教育推進協議会を始めたいと思います。よろしくお願いいたします。なお、本協議会は、「山陽小野田市執行機関の附属機関」に属しますので、「会議の公開に関する要綱」により、議事録をホームページで公表させていただきます。 また、本協議会の規則にありますように、本日、委員の過半数の御出席を頂いておりますので、本会議が成立しますことをお伝えしておきます。 早速ですが、本協議会会長より御挨拶申し上げます。
会長	会長あいさつ
事務局	ありがとうございました。それでは、議事に入ります。これからの議事進行につきましては、会長にお願いいたします。それでは、よろしくお願いいたします。
会長	それでは協議に移ります。議題1でございます。「本年度の事業報告」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	2ページを御覧ください。本年度の事業について報告いたします。 まず、7月12日に第1回、11月7日に第2回、そして本日2月8日に第3回の人権教育推進協議会を行っております。 山陽小野田市人権講座は、8月から9月にかけて全4回行いました。市人権講座については後ほど、市民活動推進課より詳しく説明がございます。 7月～9月は市内の小・中・高校の児童・生徒対象に人権に関する標語・ポスターの募集と一般対象に標語の募集を行いました。応募総数は556点でした。第2回人権教育推進協議会で、委員の皆様にご審査をいただき、ヒューマンフェスタにおいて優秀賞の表彰を行いました。応募者には参加賞をお渡ししております。 10月11日に山口南総合センターで行われた県主催の「人権教育研修会」は、人権教育推進協議会委員11名、教員11名、教育委員会3名の計25名が参加しました。「子どもの人権」に関する内容で、社会福祉法人防府海北園の統括施設長 岩城淳氏による公演が行われました。 12月9日には、「ヒューマンフェスタさんようおのだ」を開催いたしました。先ほどお伝えしましたとおり、人権に関する標語・ポスター優秀賞の表彰を行うとともに作品展示と講演等を行いました。「ヒューマンフェスタさんようおのだ」についても、後ほど市民活動推進課より説明があります。今年度、優秀賞に輝いた人権標語・ポスターは、12月に市役所内でデジタル掲示を行いました。12月から1月にかけては、市内の各地域交流センターや中央図書館で作品掲示と人権コーナーの設置をしています。 「人権の花運動」は、今年度は出合小学校と有帆小学校が取り組みました。平成9年から市内中学校で実施している広島県原爆被害者団体協議会に講演をお願いしている「平和のつどい」は、今年度は、小野田中学校と厚狭中学校で

事務局	開催しました。
会長	それでは、続けて「市人権講座アンケート集計結果」について、御説明をお願いします。
市民活動推進課	本年度の人権講座について、御説明いたします。委員の皆様方には、参加者の募集に御協力を頂きまして、ありがとうございました。今年度は8月と9月に全4回で実施し、172名の方に御参加を頂きました。 テーマとしては、①罪や非行を犯した人の問題 ②高齢者問題 ③同和問題 ④人権全般について、それぞれ講師の方にお話しいただきました。それでは、人権講座のアンケート結果について報告します。お配りしています資料1を御覧ください。参加者172名の内156名の方から回答がありました。 2ページ目をご覧ください。「講座の参加後に関心や理解が深まりましたか」という質問では、「深まった」「少し深まった」という回答の割合が90%でした。また、3ページにあります、イベントの満足度について聞いた質問でも、「非常に満足」「やや満足」という回答の割合が92%となっております。自由記載欄にも、たくさんのご意見をいただきおまして、「良かった、勉強になった」といった意見が多かった一方で、講座の開催時間や内容に関するものなど、今後の課題となるご意見もいただきました。 関心がある人権課題については、「障害者問題」「インターネットなどによる人権侵害」「性同一性障害の問題」に関するものがトップ3となっています。このアンケート結果を参考にしながら、来年度以降もしっかり内容を検討していきたいと考えています。市民活動推進課からは以上です。
会長	「市人権講座アンケート集計結果」について説明がございました。委員の皆様、御意見・御質問がありましたらお願いいたします。 よろしいですか。では、続いて、「ヒューマンフェスタさんようおのだアンケート集計結果」について、説明をお願いします。
市民活動推進課	「ヒューマンフェスタさんようおのだ」について報告します。ヒューマンフェスタに関しましても、委員の皆様方には参加者の募集や当日の会場の準備・受付・片付け等の御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。 今年度は、人権擁護委員による人権擁護委員の活動紹介から始まり、人権に関する作品コンクール入賞者表彰と全国中学生人権作文コンテスト宇部地区大会入賞者表彰を行いました。その後の講演会では、山口大学国際総合科学部 准教授の永井涼子先生に「外国人とともに暮らすー多文化共生の実現を目指してー」と題してお話をいただきました。 それでは、ヒューマンフェスタのアンケート集計結果を御報告させていただきます。資料2を御覧ください。参加者は230名でした。2ページ目の4番の「今回のイベントに参加して、人権問題についての関心や理解は深まりましたか」という質問では、「大変深まった」と「おおむね深まった」という回答の割合は94%でした。 3ページの6番の「今回のイベントは満足のいくものでしたか」という質問では、「大変満足」と「おおむね満足」という回答は97%となっています。

市民活動推進課	4ページからは参加された方々からの意見を載せております。表彰式・講演会について、「良かった、勉強になった、学んだことを実践したい」といった御意見がたくさんあった一方で、もっと様々な年代の方に参加してほしい、参加者を増やすためにもっとPRが必要など、今後の課題となる御意見もいただいております。来年度以降のヒューマンフェスタの内容につきましては、委員の皆様からの御意見等をいただきながら、社会教育課と共に検討していきたいと思ひます。
会長	「ヒューマンフェスタさんようおのだアンケート集計結果」の御説明がありました。御意見・御質問がございましたらお願いします。
委員	私たちの自治会も永井先生の講義に関心をもっていて、参加させていただいたのですが、2つお話がございまして、1つは時間の取り方が非常に良くなかったと思ひます。 大事な最後のところが駆け足で行ってしまい、1番私たちが聞きたいところがよく聞けなかった。理解できなかった。せっかくなのでいい講義をしていただいているわけですから、開催する皆さんの方で、時間配分を考えていただくことをお願いしたいと思ひます。 2点目は、今回の講習会だけではないのですが、講師の方に大変失礼な言い方をしますが、自己満足の時間になってしまっていることが多い気がします。もっと客観的に情報等をお教えいただきたいというところがございました。山口県の講習会でも聞いていて、自己満足にしかすぎないのではないかとずいぶん感じました。人権というのは自己満足ではなく、公平に情報を伝えて、それに感銘を受けた人たちが、人権について取り組んでいくことが必要だと思ひます。 講師の方たちとの交流の場がございましたら、ぜひお伝えいただきたいと思ひます。
会長	ありがとうございます。時間配分や人権に関する内容を事前に打合せしてとほしいということでよろしいでしょうか。これについて、どなたか御回答頂けますでしょうか。
市民活動推進課	大変貴重な御意見ありがとうございます。今後また講師を選定し、当市と打合せをする際に、御意見をお伝えする中で対応して参りたいと思ひます。ありがとうございます。
会長	来年度はそうように取り組みを進めて参りたいと思ひます。その他、御質問等のあるかた方はいらっしゃいますか。 それでは、来年度の事業計画の案について、説明を事務局からお願いしてもよろしいでしょうか。
事務局	3ページをご覧ください。来年度の事業計画案について説明いたします。 ①人権教育推進協議会の開催ですが、7月、10月、2月の年3回を予定しています。 ②「人権に関する作品」の募集は、来年度も市内の小・中・高等学校の児童生徒の皆さん、そして一般の方に「人権に関する作品」を募集します。積極的

事務局	な応募がなされるように、早めに各学校に働きかけていきたいと考えていますが、校長会や職員会議等を通じて、学校全体で関わっていただけるよう御連絡をお願いいたします。また、第2回の協議会でも話題に上がりましたが、一般の部においても、市内にお勤めの皆様や地域にお住まいの皆様にもふるって応募いただきたいと考えております。次回は、市の広報だけでなく、LINEや市役所内のデジタル掲示板なども活用して参りたいと思います。また、委員の皆様の方からそれぞれの地区や勤務先等の方にお知らせをしていただければ大変ありがたいです。 ③県教育庁人権教育課主催の人権教育研修会は、本協議会の委員の皆様の研修の場として考えているものです。お忙しい時期とは思いますが、御都合を付けて参加をお願いいたします。期日が近づきましたら委員の皆様にご案内いたします。 ④の人権講座・⑤「ヒューマンフェスタさんようおのだ」は、このあと市民活動推進課から説明がございます。 ⑥各地区・学校・企業等における人権教育の取組については、来年度も各地区・学校・企業等で、人権問題についての認識を高め、より一層の人権教育の推進をお願いいたします。 ⑦来年度の「人権の花」運動は、来年度は厚狭小学校と赤崎小学校、また、「平和のつどい」は竜王中学校と埴生中学校となっています。
会長	第1回目、第2回目の会議の時の委員の皆さんからの反省点で、高等学校への呼びかけが少なかったというのがあったと思います。来年度重点的に取り組まれるということですので、市内の学校関係者がしっかり繋がっていきたくて報告を聞いて思いました。 続けて次の議題にまいります。④の人権講座、⑤「ヒューマンフェスタさんようおのだ」の説明を市民活動推進課からお願いしてもよろしいでしょうか。
市民活動推進課	来年度の「人権講座」につきましては、本年度同様、8月～9月の期間に4回開催したいと考えており、開催日時は、より参加しやすい時間等も再度検討し、決定していきたいと思います。会場は、今年度同様、厚狭地域交流センター及び市民館で開催する予定です。 来年度の「ヒューマンフェスタさんようおのだ」につきましては、例年と開催の仕方が少し異なる予定です。山口県が主催する「人権ふれあいフェスティバル」というイベントが山陽小野田市で開催される予定になっております。こちらとヒューマンフェスタと合同開催することを検討しています。日には、12月21日（土）で、不二輸送機ホールで実施予定です。内容は、今後、県などと相談しながら検討していく予定です。 参加者の募集方法ですが、今年度の人権講座やヒューマンフェスタと同様に、委員の皆様にご募集の依頼をさせていただきたいと考えていますので、どうか御協力のほどよろしくお願いいたします。
会長	来年度のことについて、案として提示されたものを一つ一つ確認していきたいと思います。

会長	「人権教育推進協議会」の開催については、第1回を7月、第2回を10月、第3回を2月の開催とする予定です。 10月の人権教育研修会は、私たち委員の資質向上となる研修会ですので、御出席のほど御検討をお願いします。 山陽小野田市人権講座は、全4回を8月前後での開催を予定しているそうです。「ヒューマンフェスタさんようおのだ」は、山口県と共催ということで12月21日、場所は不二輸送機ホールで行われるということです。内容や時間等につきましては、検討中とのことです。 各機関における人権教育の取組についてですが、今年度同様、来年度も各地区・学校・企業・団体など人権教育の推進をお願いいたします。 「人権の花」運動については、厚狭小学校、赤崎小学校、「平和のつどい」については竜王中学校、埴生中学校が実践ということです。 以上が確認事項となりますが、ここまでで何か御意見・御質問等があればお願いします。
委員	以前、一般の方からの応募が少ないのではないかとという提案をしまして、検討しますというお話を伺っています。人権というのは一つの大きなテーマですので、もっと皆さんに理解してもらうために、知らせる方法に工夫が必要ではないかと考えています。 例えば、私は今、自治会長をしています。山陽小野田市にも150以上の自治会がありますが、自治会単位でも人権について意識をしてもらうことを広報やチラシを作って認識していただく必要があると思います。交流センターにポスターを貼ればいいという問題ではないと思います。やっぱり見る人と見ない人もいますし、その辺を工夫されたらどうかというのがございます。
会長	ありがとうございました。一般の方への広報についてということですが、広く自治会単位で広報をしてみてもどうかという御提案でございます。どなたか御意見をいただけますか。
事務局	ありがとうございます。人権講座等で各自治会を回ることがございますが、そのような際に周知を行うなど、様々な方法が考えられると思いますので、今伺った意見を参考にしながら検討し、来年度に向けて取り組んでまいりたいと思います。ありがとうございます。
会長	高校にも手厚く、一般の方にもいろいろな方法を考えて、という方向性でよろしいでしょうか。学校は関係者がおりますので周知をしてみたいと思いますが、高校と一般の方にも手広く人権について考える機会を、ということですので、どうぞよろしくお願いします。 では、引き続きまして、「その他」の項目に入りたいと思います。事務局から御説明をお願いできますか。
事務局	引き続き、3ページの「その他」の説明をさせていただきます。「補助金に関する書類の提出方法について」は、地区委員さんのみに関わるものです。そちらに書かれている通り、地区委員さんは「令和5年度人権教育・啓発推進事業実施報告書（様式4）」と「収支決算書」の2点を3月8日（金）までに、社会

事務局	教育課にご提出ください。残金が発生した地区においては、残金の御提出もお願いします。来年度のことにしまして、課長に代わります。
社会教育課長	今、お話がありました人権に関する補助金の令和6年度の支給についてですが、各校区で「まちづくり協議会」の組織形成が順次なされていると思います。この組織の醸成状況によって各校区への補助金の交付の仕方が変わってくるようになります。現時点でどの校区が、どのような形でというのがはっきりお示しできませんので、来年度の第1回目の時には、この校区はこういう交付方法ということを改めて御説明させていただきたいと思います。来年度については変わる要素があるということで心に留めておいていただけたらと思います。
事務局	引き続きまして、「その他」の2点目に入りたいと思います。 今年度1年間、委員の皆様には各団体・各地域において人権教育や人権啓発に携わっていただきました。案内でお知らせしましたとおり、各団体・各地域において見えてきた人権課題や今年度の成果と課題がございましたら、情報共有させていただけると来年度以降の取組にも生かすことができると思います。 名簿の順番にお気づきをいただけたらと思っております。御質問や御感想でも構いません。それでは、会長、進行をお願いいたします。
会長	それでは、皆様の要項の1番最後に令和5年度の名簿が付いていると思います。名簿順ということでしたので、順番にお願いしてもよろしいでしょうか。
委員	市PTAは各学校において人権教育参観日を行いました。本校では、学校、地域交流センター、育友会、自治会連合会の合同開催行事となっており、地域皆で人権について学ぼうという趣旨で開催されました。人権はこの世で最も大切にしなければならないということを各学年に合った内容で授業をし、皆で考えました。これからも、子どもたちの心の成長にあった人権教育、保護者の方も一緒に学べる場を設けていければと思っています。
委員	私は人権について、この会に入り、いろいろ講演を聞きまして興味を持ちました。これから、このような会合に参加いたしまして、人権の問題を勉強していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
委員	今日の協議会に参加して、これまでの取組のアンケートを見ますと、やはり、高齢者の参加は大変多いのですが、50～60代や、もっと下の30～40代の方々の参加をいかに増やしていくかが課題だろうというふうに改めて感じました。
委員	私の地区でも交流センターで会議を開きまして、高齢者が多いから、「困ったことはないだろうか」という話をしたり、「どういうことをしてほしいか」ということをアンケート方式で回覧の時に回したりしまして、意見を出してもらうということをしています。今年に入ってから、第1回のアンケートを市報と一緒に回して集めようと取り組んでいるところです。
委員	人権の活動をして、無関心の方がたくさんいらっしゃるということを感じております。身の回りや職場など、いろんなところに接してきて、人権侵害に当たるような発言も聞きます。ここにおられる委員の方と一緒に、今後も努力をして、少しでもそのようなことがないようにしていきたいと感じております。

委員	市の人権講座が4回ありますけど、平日の水曜日とか木曜日にありますので、参加可能な方が限られます。実際に、人権を考えるのは、若い方中心になってもらいたいのですが、どうしても平日の講座に参加してもらうことは難しいので、できれば土日にするとか、前回やったようなインターネットを使った講座を取り入れてみるとかすればどうかと思います。
委員	人権講座を毎年11月に行います。大体目標は40名ぐらい集める予定ですが、ほとんどが65歳以上の方で、70歳前後の方が非常に多いです。若い層を集めるためには、夜に行わなければならない。夜に行くと、今度は年配者が来られない。昼中にやると高齢者中心になります。 1番の問題は、講師をどうやって選ぶかです。講師の選定をいつも悩んでおります。社会教育課の人も来ますが、いろいろなところに当たって、講師の選定をしております。 市の人権講座については4回ほどありますが、順番に自治会長で対応しております。一生懸命にしているつもりですが、困ることがあるのも現状です。
委員	私の校区ではこの前、教育委員会の方から、性同一性障害の客観的な話をしていただきました。自治会長主体の会議だったのですが、感謝しています。客観的に話をしてもらえると皆さん分かりやすいし、とてもよかったと思います。先ほども講師の話が出ましたが、偉い先生を呼ぶのもいいけれど、過去の実績にこだわったり自己満足だったりとかは本当にやめてもらいたい。 それと先ほど地域運営組織、すなわち「まちづくり協議会」のお話が出ました。今、私の校区でも進めています。今年の10月から正式にスタートする方向で各協議会が進めていると思いますが、人権とか防災に関することが手薄な感じがしています。特に子どもの問題とか高齢者の問題、インターネットなどの人権問題がテーマとしても大きい物があると思います。子どものいじめとか虐待とかは絶対にあってはならないことですから、その辺を協議会の中にも取り込んでいかないといけないと思います。 それから東京理科大の寮が4月からスタートします。60人以上の、主に県外の学生さんが入居されます。そういう方たちを本校区では、高齢者問題や子どもの学習の問題で協力していただこうと「まちづくり協議会」でも進めています。実際に今後、具体的に協力していただくことになった場合、理科大の学生さんたちにも人権の話をしっかりさせていただいて、人権問題が起こらないように配慮をさせていただきたいと考えています。 話が1番最初に戻りますが、自治会長は年に1回人権教育を行っていますが、そこから先の一般住民たちにどれだけ伝わっているかと言うと、はっきり言ってできてないと思います。ですから、先ほども言いましたように、人権に関することを知らせる。自治会の各位にも分かるようなやり方というのは私たちも工夫しないといけないし、発信される方も工夫する必要がある。この辺がこれからやるべきことではないかという風に思います。
委員	私は今年初めて委員になったわけですけど、「どういうふうにやったらいいか」と考えてもさっぱり白紙の状態で、前任者からも何も分からないまま引き

委員	継いでおります。そういうことで、地域の教育、研修会と言っても、自治会連合会と自治会とで連携をとらないとなかなか難しいところがあります。 今年については研修会を3月に行おうと思っておりますが、自治会の行事に合わせて、自治会長さん等々が集まれる時に開催しようと思っております。私自身、個人的なことになりますが、この3月いっぱい自治会長を終わりますので、また新しい人が入ってくるのではないかなと思っております。その後、上手に引き続いていこうと思っています。この1年、私が感じたように分からないことがないように、引継ぎだけはしっかりやっていきたいと思っています。 個人的なことで、私が仕事に就いていた時には、ハローワークでしたから、人権の問題は、職業選択の自由という観点の中で、気を付けて取り組んできました。一言で言えば人権に関しては、憲法による基本的人権をいかに守っていくかということだと思っていますので、今後、自治会長をやめましても、自治会のお手伝いはしていこうと思っております。今後よろしくお願いいたします。
委員	私の校区では年に二回、人権講座を行っていますが、これがなかなか定着なくて、ちょうどコロナの関係で何年間中止になってしまい、再開したのですが、皆さんの声をかけてもなかなか来てくれないというのが現状です。講師の先生には、人数が少なくて申し訳ないのですが、これもやっていかないといけないので、少しずつでも、1人でも2人でも声をかけてやっていきたいと思っています。 人権には卒業ということはありません。これからもっともったくさんの課題が出るとは思いますが、なるべく1人で考えないで、地区の方々と一緒に考えていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。
委員	私の校区では人権教育という大きい看板をかけて宣伝しても、なかなか人が集まりませんので、交流センターの中の1コマで講座を行ったり、防災教育の館外研修と抱き合わせて実施したりしようと考えております。この2月20日の日にも講師の先生をお呼びします。よりよい地域づくりのためにということで、お声がけをしたいと思っております。様々な人権課題に継続的に取り組んでいく必要があると思います。
委員	民生委員の方では、年に何度か人権のことについて学ばせていただくことがあります。先ほどから皆さんがおっしゃっているように、年代層も含めていろんな方に、お話を聞いていただく機会がなかなか持てないのが辛いと思っています。 ただ、市の方でしてくださる人権講座が4回あります。例えば自治会の方でも何名か出すこともありますし、民生委員の方でも何名か参加させて頂くことがありますので、そのような機会が増えて、皆様に周知が行き届けばいいと思っています。
委員	私たちの団体は16団体あるのですが、その中で人権について、セミナーをしたり手話をしたりしております。私はこの中で商工会議所女性会から来ておりまして、去年から人権委員に携わるようになりまして、改めて「人権な

委員	んだろう」と思うようになりました。 世界ではSDGsと言って、「男性が女性が」とか言わない時代になってきた中で、人権について考えなければいけないことがあるということを改めて思いました。 先ほどお話がいろいろありましたが、私も人権講座を受けるに当たって、感動を求めて講座に向かっていました。「何の感動が欲しかったのか」とおっしゃるかもしれませんが、私は人権講座やセミナーにはあまり行ったことがなくて、「当時は本当にこういうことで困ったんだよ」とか、「こういうふうに克服してきた」とか、そういった話を聞いて、「大変だったんだな」とか「いろんな部分で人権ってあるんだな」と思ったところです。辛いお話を聞いて帰るのが感動なのかどうかというところもありますが、極端な言い方をすると、「何かこういうことがあるんだな」というふわふわした感じの中で、講座を終えて帰っていたような気がします。ですので、講師についての話題に関わるのかもしれませんが、「私たちが立ち上がって、人権について考えなきゃいけないよね」と思うぐらいの説明をしてもらった方がいいと、私も講座に行きながら思いました。 今、皆様の御意見を聞きながら、「人権って何だろう」と思い、前に頂いたこのブルーの冊子をかばんの中から出したところでした。山口県ですけど、キーワードで、「自由」、「平等」「生命」と言うのが三つ掲げてありました。これを見て、自分や皆さんがこの世に生まれてきて、人権というものを頂いて、それで「自由」、「平等」、「生命」が大切なんだということを改めて思ったところでした。
会長	委員の皆様、貴重な御発言ありがとうございました。各地域での取組、それぞれのお立場からの御意見、御提案等をいただきました。貴重な情報の共有ができたと思っております。 それでは全体を通して、御意見、御質問等がありましたら、よろしいでしょうか。 以上で議事等、議題についての協議が終わりましたので、事務局にお返ししたいと思います。御協議ありがとうございました。事務局、よろしくお願いします。
事務局	会長、進行ありがとうございました。委員の皆様も貴重な御意見をありがとうございました。いただいた御意見は、本市における今後の人権教育・人権啓発に生かしてまいりたいと思います。 それでは最後に社会教育課長が御挨拶申し上げます。
社会教育課長	社会教育課長あいさつ
事務局	以上で令和5年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会を終了いたします。お帰りの際は交通安全に十分気をつけられてお帰りください。本日はありがとうございました。